

静岡県子ども・若者意見提案実現プロジェクト 提案書

氏名（団体名・グループ名）

子育て支援施設〇〇

生年月日

—

電話番号

054-×××-××××

メールアドレス

×××@×××.jp

（団体・グループの場合）代表者名

静岡 花子

生年月日

1990年〇月〇日

電話番号

054-×××-××××

メールアドレス

×××@×××.jp

応募要件（個人部門の場合は1・2・4、団体部門の場合は3・4を確認して「〇」を付けてください）

1 提案年度の4月1日時点で満6歳以上、満29歳以下である

2 県内に住所を有する者または県内へ通勤・通学している

3 県内で活動する団体、企業、NPO、施設で「ふじさんっこ応援隊」の登録団体である

4 応募した提案や提案者の氏名、発表会等で撮影した画像等の公表に同意する

こども・若者意見提案実現プロジェクト 提案書

エントリー部門(該当する部門に「○」を付けてください)

	小学生部門	<input type="checkbox"/>
個人部門	中高生部門	<input type="checkbox"/>
	若者部門	<input type="checkbox"/>
	団体部門	<input checked="" type="checkbox"/>

選択したテーマ(該当するテーマに「○」を付けてください)

テーマ1:未来に希望を持てる静岡県にするための提案

テーマ2:子育てしやすい静岡県にするための提案

提案のタイトル

「“プレパパ・プレママ 交流カフェ” in しずおか」

現状・課題

(現状にどのような課題があるか考えるか)

- 妊娠中、特に初めての妊娠では不安や孤立感が大きい
- 出産後の育児や地域とのつながりをイメージしにくいまま出産を迎えてしまうケースが多い
- パートナー同士の温度差や、「男性が参加しにくい空気」が依然として存在
- 妊娠中から相談できる相手やつながりがないと、産後うつや育児困難につながる可能性がある

事業内容

(課題に対してどのような事業を実施すべきだと考えるか)

子育て支援団体が運営主体となり、妊娠中のカップル（プレパパ・プレママ）を対象にした交流イベント「交流カフェ」を定期開催します。

妊娠中から「つながり」「学び」「安心」を得ることで、子育て期に向けた土台づくりをサポートします。

イラストやイメージ図、写真等を挿入可能
(著作権等の取扱いには十分注意してください)

実施方法

(事業内容をどの程度の期間で、どのように実施するか)

- 実施期間：2025年10月～2026年2月（5か月間）
- 開催回数：月1回×5回（各地域で1回）
- 会場：市民センター・公民館・助産院スペースなど地域施設
- 対象：プレパパ・プレママ 1回あたり最大10組
- 申込方法：専用フォーム・LINE・チラシ記載のQRコードから
事前申込

効果

(提案する事業を実施すると、どのような効果があるか考えるか)

- 妊娠中から地域とのつながりや相談先を知ることによって出産後の孤立を予防
- プレパパが育児参加へのイメージを持てる場を提供し、夫婦の協力関係が育つ
- 同じ時期に出産する仲間ができることで、自然な子育て仲間づくりにつながる
- 地域の子育て支援の入口として、行政や民間支援の利用率向上も期待できる

意見反映

（提案に取り入れた「こども・若者の意見」を記載してください）

20代の若い夫婦からの意見を反映

- 「産後のことが不安だけど、誰に聞いていいかわからなかった」
- 「妊娠中に同じ立場の人と出会える機会があればよかった」
- 「パパも一緒に参加できる場がほしい」
- 「病院以外で、気軽に話せる“プレママ友達”がいたら安心」

事業実施費用

（提案の実現に必要な費用と内訳を記載してください：上限200万円）

- 会場使用料 20,000円×5回 100,000円
- 軽食・飲み物代1,000円/組×10組×5回 50,000円
- 広報費（チラシ印刷・SNS） チラシ2,000枚、Instagram広告等 100,000円
- ファシリテーター謝礼 1回10,000円×5回 50,000円
- ゲスト謝礼（先輩パパママ） 1回6,000円×5回 30,000円
- 進行補助・託児スタッフ費用 1回2名×3,000円×5回 30,000円
- 備品・教材費（パンフレット、ネームカード、冊子等） 20,000円
- 保険加入（参加者・ボランティア）レクリエーション保険等 14,000円

合計394,000円